

相模原すみれ園の取り組みと今後の展望

日頃より、相模原すみれ園の運営にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

当施設では、ご利用者様が安心して生活できる環境づくりと、職員が働きがいを持って成長し続けられる職場づくりに取り組んでいます。今回は、現在進めている施設運営の取り組みと、今後の展望についてご報告いたします。

1. 安全で安心できる施設環境の整備

ご利用者様の安全を守り、より安心してお過ごしいただける環境を整えるため、施設内の安全管理体制の見直しを進めています。

共用部への防犯カメラの設置については、機器の調達や工事日程の調整を進めており、年内の設置を目指しています。また、本格的な整備に先立ち、一部の共用部では見守りカメラの試験的な運用を予定しています。

設備の導入にとどまらず、安全性の向上や事故発生時の状況確認など、日々の介護に活かすことを大切にしています。あわせて、プライバシーへの配慮と映像の適切な管理を徹底してまいります。

2. 職員が働きやすく、成長できる職場づくり

安定した施設運営には、職員一人ひとりが能力を発揮し、安心して働き続けられる環境が欠かせません。

当施設では、職場環境の改善や組織体制の見直し、人材育成などの改革を進めています。その取り組みの一つとして、10名を超える職員が新たに入職する中、現在の離職率は4.65%となっています。介護業界の全国平均として参考にされる離職率約12.3%と比較しても低い水準となっており、職場環境の改善に向けた取り組みが、着実な成果につながりつつあると考えています。

今後も、職員それぞれの能力や適性を踏まえた役割分担、次世代のリーダー育成、指導職・管理職層の育成を進めてまいります。職員一人ひとりの力を組織全体の力につなげ、安心して長く働ける職場づくりと、より質の高い介護サービスを提供できる体制の構築を目指します。また、職員が職場環境や業務上の課題について率直に意見を伝えられるよう、第三者機関による職員面談も進めています。そこで得られた声を今後の施設運営や職場環境の改善に活かし、職員とともにより良い施設づくりに取り組んでまいります。

3. 地域とのつながりと社会貢献

相模原すみれ園は、地域の皆様に支えられながら運営しています。私たちも地域社会の一員として、福祉を通じた社会貢献を大切にしています。

10月1日からは赤い羽根共同募金への協力を開始しました。また、夏季には相模原市の「クールシェアさがみはら」に参加し、近隣にお住まいの皆様に涼しく過ごせる場所として施設の一部をご利用いただきました。

今後も、介護サービスの提供にとどまらず、地域の皆様が気軽に立ち寄り、人と人とのつながりを感じられる施設を目指してまいります。

4. 「すみれ祭り」を盛況のうちに開催

先日開催した「すみれ祭り」では、昨年を上回る多くの皆様にご来場いただき、盛況のうちに終了することができました。

ご利用者様、ご家族、地域の皆様、そして開催に向けて準備を重ねた職員の協力により、大きな事故もなく無事に開催できましたことを、心より感謝申し上げます。

こうした行事は、ご利用者様の楽しみとなるだけでなく、ご家族や地域の皆様と交流を深める大切な機会でもあります。これからも、施設と地域をつなぐ取り組みを大切にしてまいります。

5. 地域に根差した福祉を目指して

安全な施設環境の整備、職員の育成と職場環境の改善、地域貢献、そして地域の皆様との交流。これらの取り組みは、すべてご利用者様に安心してお過ごしいただき、地域の皆様から信頼される施設づくりにつながっています。

相模原すみれ園は、現状に満足することなく、一つひとつの課題に向き合い、必要な改善を積み重ねながら、より良い施設運営を目指してまいります。

これからも、ご利用者様、ご家族、職員、地域の皆様とのつながりを大切にし、地域に根差した福祉の実現に努めてまいります。

今後とも、相模原すみれ園へのご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和8年10月16日

社会福祉法人すみれ厚生会
相模原すみれ園
施設長 田中 仁